

COCOAR2 かざせる事例集

最初に、スマートフォンアプリ「COCOAR2」をインストール！

※COCOAR2アプリは無料アプリです。

STEP 1 「COCOAR2」アプリのインストール



「App Store」もしくは「Google Play」で「COCOAR2」と検索し、インストールしてください。

または、左側のQRコードを読み込み、「COCOAR2」アプリをインストールしてください。

STEP 2 COCOAR2 を起動してかざす



「COCOAR2」アプリを起動し、指定画像にかざしてスキャンしてください。

Check

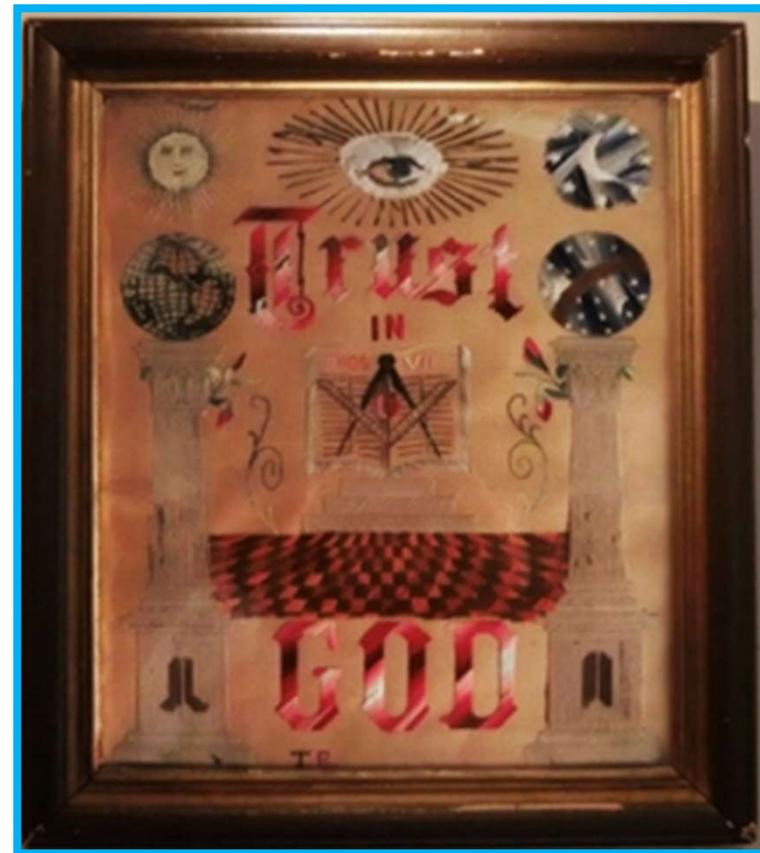
カメラマークを押すと撮影することもできます。



弊社設定サンプルではないコンテンツもございますので、公開終了の可能性も御座います。

動画コンテンツ（トラッキング）

シリーズ累計250万部を記録する「Mr.都市伝説」関暁夫の都市伝説シリーズ第5弾が、12月12日に1年半ぶりに刊行され、その中にCOCOARが活用されています。また、関暁夫さんがCOCOARを気に入ってくださり、運営されているセキルバーグカフェの絵画にも採用いただきました。



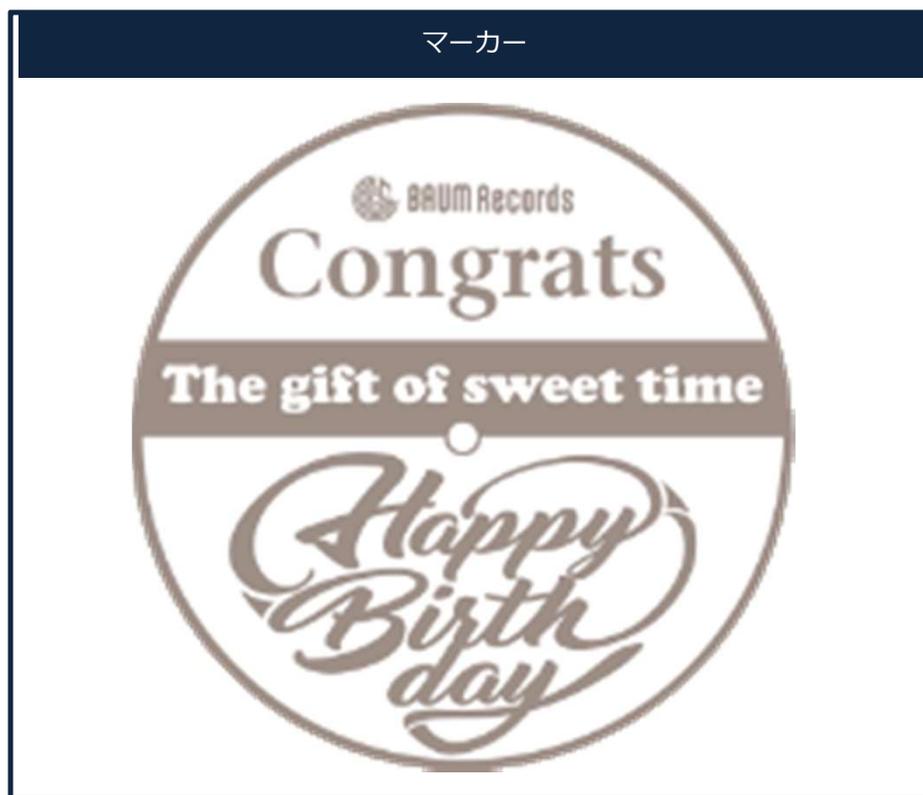
動画コンテンツ（トラッキング）

洋菓子専門店ラ・ファミーユにて、ARを活用。

まっ黒なレコード型バウムクーヘン「バウムレコード」セットにARが付属。

プレゼントするシーンに合わせた音楽（Happy Birthday/Jazz/Ballade）を選ぶことが出来、同封のステッカーにCOCOAR2アプリをかざすとノスタルジックなイメージを想起させるアニメーションと音楽を視聴できる。

バウムレコードセットは、もともとイベント向けのものだったが、イベントのシチュエーション（ウェディング・バレンタイン）に合わせて何か実施していきたいと考えており、ARだとシーン別の音楽が付加価値として付けられるということで採用。結果、ウェディング業界から多くの問い合わせを増やすことができた。



動画コンテンツ（クロマキー）

YouTuber “すしらーめん«りく»”の自伝エピソードを基にしたdTVオリジナルドラマ「配信ボーイ ～ボクがYouTuberになった理由～」のプロモーション用にARを採用。

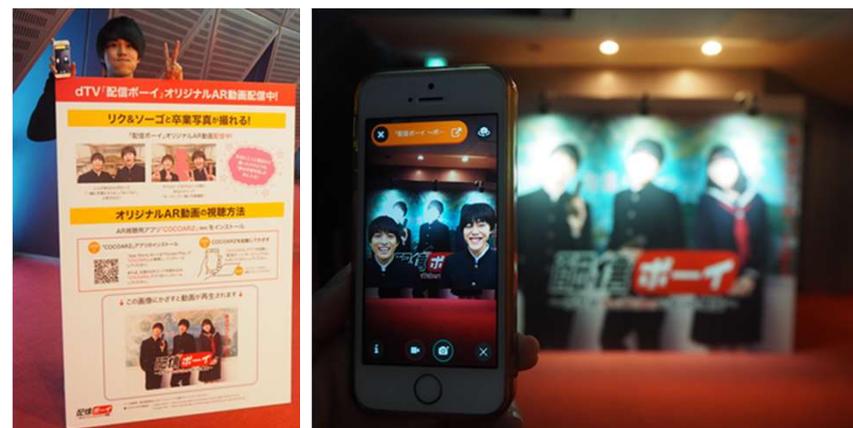
本作は吉村界人を主演に、映像配信サービスのdTVにて、3月24日（土）0時より7日間連続で配信。

WEBやチラシ、ポスターのメインビジュアルにCOCOAR2アプリをかざすと、オリジナル限定動画が視聴できる仕組み。動画は吉村界人と和田颯と一緒に写真撮影をする感覚が楽しめる内容となっており、「一緒に写真撮ろうよ」「おいでよ!」という2人の呼びかけにはじまり「せーの!」の掛け声の後にダブルピースをする2人の間に自分が入って写真撮影を楽しめる。

その瞬間に画面上の撮影ボタンを押すことで、まるで本当に2人に囲まれたような写真を手に入れることができる企画となっている。

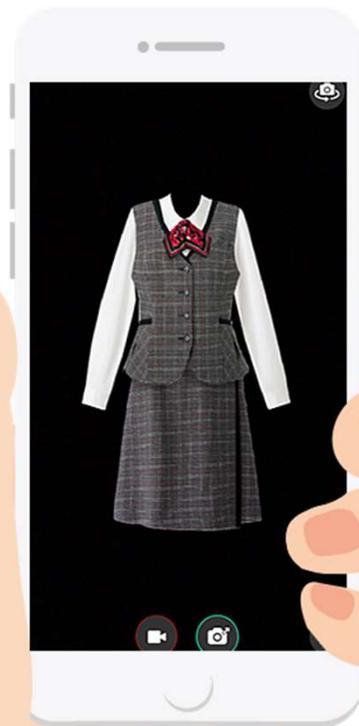


試写会の様子



画像コンテンツ（着せ替え）

企業・職場の制服・ユニフォーム専門メーカー神馬本店の自社のPRツールとしてARを採用。カタログを渡してから見てもらうまでのハードルが高く、お客様に興味を持ってもらうためのフックとしてARを導入した。秋冬カタログ「Select Stage」内の指定画像にCOCOAR2アプリをかざすと、スカートの着用イメージ動画や秋冬カタログのプロモーション動画を視聴できたり、さらに制服を試着体験できる仕組み。



画像（フォトフレーム）

浜松市動物園にてARが採用。エントランスに設置されている「ようこそ 浜松市動物園へ」の記念撮影用看板または園内の浜松市動物園ロゴ「Hamamatsu ZOO logical Garden」にCOCOAR2アプリをかざすと動物達のフォトフレームが表示され、一緒に写真が撮れる企画。動物園としては、本来は動物たちと触れ合ってもらい写真撮影もしてもらいたいという思いはあるが、安全性の問題や動物たちへのストレスの問題から隣同士での写真撮影が難しい、また、檻の外からだ動物相手のためタイミングが合わず上手く撮影できないといった課題があった。

ARフォトフレームであれば、

- ①真横で一緒に撮影しているような形で撮影ができるため、来園者に喜んでもらいたい
- ②フォトフレームにすることで友達へのクチコミやSNSで拡散・共有してもらいたいという思いから採用に至った。



↑上記の画像はARマーカースです



画像コンテンツ（フォトフレーム）

京都舞鶴の艦隊これくしょんイベントにてCOCOARを採用いただき、下記内容をレポートして頂いております。

・ARやスタンプラリーを行ってほしいポイントに設定することで誘導ツールになることが分かった。

・ARをイベントツールとして観光客を増やし、盛り上げることができた。

・京都新聞の記事は1日で20,000リツイートされた。

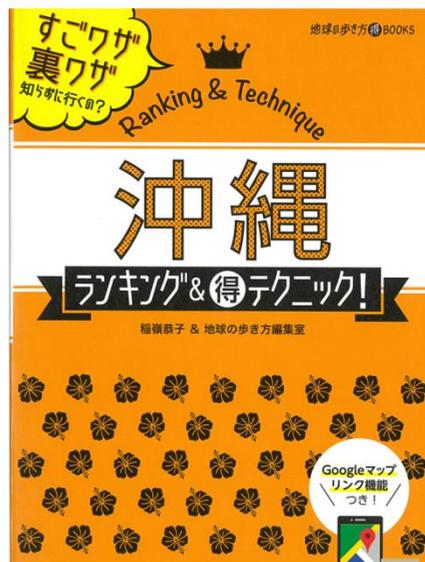


3Dコンテンツ



テキスト (MAPリンク)

ダイヤモンド・ビッグ社出版の「沖縄ランキング&マル得テクニク」本にてARが採用。
 沖縄のプロと地球の歩き方編集部が厳選した絶景ビーチや、カフェなどの「沖縄ランキング」や、旅テクニクが207本掲載
 されており、それぞれの写真画像にCOCOAR2アプリをかざすとGoogleマップと連動。最新の地図や、現在の場所からの
 ルートやアクセス方法を簡単に検索できる仕組みにしている。
 COCOARだと、マップの制作費がかからない(コストダウン)、観光名所や店舗が移転してもリンクを変えるだけでいい
 (読者を間違った場所に誘導しない)、QRコードを入れ込む必要がない(デザインが崩れない)、読者が使いやすいという
 理由から採用に至った。



スタンプラリーコンテンツ

ARをかざすことでWEBブラウザ上にあるスタンプラリーの台帳にスタンプを集めていくコンテンツを作ることができます。
スタンプを設定した数達成すると「応募フォームで抽選」「景品と引き換え」「待ち受け画像」など表示を設計することが可能です。



各動物の画像をかざして、上部オレンジのバナーからスタンプ画面にリンク！

ランダムコンテンツ

内部的に各コンテンツの出現率を割り振っており、
スキャンする度に抽選が行われる。アタリ：50%、ハズレ：50%
上限設定を設ける事も可能。



ランダムコンテンツ



内部的に各コンテンツの出現率を割り振っており、スキャンする度に抽選が行われる。

左のマーカールの条件

大吉：40%

吉：40%

凶：20%

1日上限が2回まで